

演習（１）

- 10進数で表現された n 桁の正の数 x として
 $a_{n-1}a_{n-2} \dots a_1a_0 (a_{n-1} \neq 0)$ を考える。このとき、 x を
9で割った余りは、 $a_0 + a_1 + \dots + a_{n-1}$ を9で割った余りと等しい。このことを合同式の性質を使って説明しなさい

（例）695973を9で割ると余りは3。また、 $6+9+5+9+7+3=39$ であり、39を9で割ると余りは3になっている。

（39を9で割った余りを求める際も、 $3+9=12$ 、 $1+2=3$ というようにこの方法を繰り返し適用すればよい）

演習 (1) Answer

- 数 x は、 $x = \sum_{i=0}^{n-1} a_i \times 10^i$ と表現できる。従って、

$$\begin{aligned} x(\text{mod } 9) &= \sum_{i=0}^{n-1} (a_i \times 10^i (\text{mod } 9)) \\ &= \sum_{i=0}^{n-1} (a_i(\text{mod } 9)) \times (10^i(\text{mod } 9)) \end{aligned}$$

と変形できる (定理 1 を使った)。また、 $10^i(\text{mod } 9) = (10 \text{ mod } 9)^i = 1^i = 1$ であるので (これも定理 1 を使った)、結局

$$x(\text{mod } 9) = \sum_{i=0}^{n-1} a_i (\text{mod } 9)$$

である。

演習 (2)

- 前問と同様に、数 x を10進数 n 桁の正の数とする。このとき、 x を11で割った余りを求める便利な方法を前問にならって考えよ。

演習 (2) Answer

- 数 $x = \sum_{i=0}^{n-1} a_i \times 10^i$ とするとき、数 x を 11 で割った余りは、

$$\sum_{i=0}^{n-1} (-1)^i \times a_i$$

を 11 で割った余りに等しい。

$10 = -1 \pmod{11}$ であることに注意すること。

- (例) 695973 を 11 で割った余りは、3 である。一方、
 $-6+9-5+9-7+3=3$ であり、これを 11 で割った余りも 3 である。
- 上記の証明は各自で考えてみることに。

演習 (3)

1. 数9798と4278の最大公約数 g をユークリッドの互除法を使って求めなさい。
2. また、 $g=9798s+4278t$ となる整数 s,t を拡張ユークリッドの互除法を使って求めなさい。

演習（3）Answer

1. 最大公約数は、138
2. $138=9798 \times 7 - 4278 \times 16$ である。
つまり、 $s=7$ 、 $t=-16$

答えが違っていた者は、必ず見直して正解を導き出しておくこと。